



消防まるかじり



救急救命士と救命処置

御殿場消防署 ☎ (82) 7150

Q 救急救命士ってどんな人？

A 救急救命士とは、専門的な教育を受けて国家試験に合格した人で、医学に関する高い知識を持ち、病院へ搬送するまでの間に医師の指示で特別な救命処置が出来る、病院前救護のスペシャリストです。現在、46人の救急救命士がいます。救急救命士は、グレーの服に黄色のバッジを付けています。



Q 救急救命士は救急救命士なの？

A 救急隊は3人で構成され、救急救命士が必ず1人以上含まれます。

救急救命士ではない救急隊員の出来る処置は限られますが、教育を受け、救急訓練を重ねて救急出動に備えています。

Q 特別な救命処置ってどんなもの？

A 具体的には、心臓が止まってしまった人に点滴をし、心臓の動きを強くする薬を使ったリ、呼吸がない人の口にチューブを入れて空気の通り道を作ったり、血糖値を測定し、低血糖の人に血糖値を上げる薬を点滴する処置などがあります。



救急救命士からのお願い

心臓が止まってしまった人の救命にもっとも重要なことは、1秒でも早い胸骨圧迫（心臓マッサージ）の開始とAEDによる電気ショックです。消防署では市民を対象に応急手当に関する講習会を開催しています。適切な応急手当を実施するために、1人でも多くの受講をお願いします。

